

# 「ゆとり・うるおい・活力 ある生活文化都市」 所沢の実現に向けて

## 平成17年度 市長施政方針



情報の発信拠点施設(所沢市商店)

商業振興については、商店街の共同事業等に対し引き続き補助し、その振興に努めるとともに、5年に1度の節目にあたり2日間にわたって開催される「ところざわまつり」を、市制施行55周年にふさわしい活気あるお祭りとなるよう支援します。

中小企業・労働行政については、市内の中小企業者への融資制度を維持し、経営の安定化と体質強化を図るとともに、就業支援、新規開業支援等に努めます。

観光面では、観光光ポスターやガイドマップの改訂版の作成、新名所づくりにあつりや所沢市観光協会が選定

### にぎわいと活力に満ちた魅力あふれるまち

地球を愛するまちづくり」を基本理念に、「ゆとり・うるおい・活力ある生活文化都市」を将来都市像に掲げる総合計画基本構想を市政運営の基本にまちづくりを進めています。同時に、行政外部の有識者の提言をもとに策定した「行政経営 有言実行宣言」に基づき自らの改革や、外部評価を取り入れた事務事業評価による新たな市民ニーズに応えるための既存事業の見直し等、積極的に取り組んでいます。

そこで、市制施行55周年の節目にあたる本年度も引き続き、将来都市像の実現に向け、描かれた7つのまちづくりの目標にそって、「みんなでつくる」の協働意識のもと、政策マニフェストに示した施策の実現を中心に、市民サービスの充実、バランスのとれた市政運営を進めます。あわせて、変化の激しい時代の潮流を的確に把握し、自らの改革に積極的に挑戦していくとともに、「自己責任・自己決定」による本市の実情にあった、特性を生かしたまちづくりに努めていきます。

### 7つのまちづくりの目標にそった主な施策を紹介します

環境対策については、市・市民団体、事業者が一体となって環境先進都市を目指します。その柱である環境基本計画の改定にあたり、基礎調査をふまえて具体的な作業を進めます。

地球温暖化防止対策については、地域省エネルギービジョンに基づき、市庁舎のESCO(エネルギーサービス事業の本稼動)とともに、地球温暖化防止対策フォーラムの開催、省エネルギー重点テーマビジョンの推進、奨励金制度創設等、広く地域からの温暖化防止活動を推進します。

ISO関連事業については、学校版環境ISOやキッズISOの1層の普及・推進に加え、ダイアブラン4市(狭山・入間・飯能・所沢)の相互による内部環境監査の実施や、ISO14001を認証取得した市内事業者等との地域環境保全に向けたネットワークを構築しています。

身近な生活環境については、ごみのポイ捨て禁止等、環境美化のためのルールづくりに取り組みます。

ごみ対策については、旧東部清掃事業所の焼却施設を解体し、ごみの減量化・資源化施設への転換に取り組みするとともに、家庭ごみや尿の収集運搬業務の民間委託(一部の民間委託)の一部の収集事業を進め、ごみの減量化・資源化を積極的に進めます。

緑地の保全と緑化推進については、緑の基本計画に基づき進めている中で、昨年一部開園した所沢カルチャーパークの整備とともに、上新井地区と小手指南地区の土地区画整理地内に街区公園を整備します。

また、「ふるさと山地区」においては、「ふるさと自然再生事業」として、埼玉県を中心に隣市町と協力しながら、武蔵野の雑木林の復元・保全・活用を進めていきます。

### 市政運営に対する基本的な考え方



市長 青藤 博

少子高齢化の進行、数年後に予想される人口減少社会の到来、また三位一体改革による「真の地方分権」の進展等、今、地方自治体は歴史的な転換期を迎えています。一方、本市におきましても、依然として厳しい財政事情が続く中、行政に対する市民ニーズは一層複雑化・多様化してきています。

本市では、「人間尊重・生活優先・文化重視」を基調とし、「人と地球を愛するまちづくり」を基本理念に、「ゆとり・うるおい・活力ある生活文化都市」を将来都市像に掲げる総合計画基本構想を市政運営の基本にまちづくりを進めています。同時に、行政外部の有識者の提言をもとに策定した「行政経営 有言実行宣言」に基づき自らの改革や、外部評価を取り入れた事務事業評価による新たな市民ニーズに応えるための既存事業の見直し等、積極的に取り組んでいます。

そこで、市制施行55周年の節目にあたる本年度も引き続き、将来都市像の実現に向け、描かれた7つのまちづくりの目標にそって、「みんなでつくる」の協働意識のもと、政策マニフェストに示した施策の実現を中心に、市民サービスの充実、バランスのとれた市政運営を進めます。あわせて、変化の激しい時代の潮流を的確に把握し、自らの改革に積極的に挑戦していくとともに、「自己責任・自己決定」による本市の実情にあった、特性を生かしたまちづくりに努めていきます。

### みんなが安心して暮らせるゆとりあるまち

地域安全活動推進事業については、「地域の安全は地域で守る」の観点に立ち、本年度から新たに防犯対策室を新設し、地域と市と警察が一体となった犯罪の起りにくい地域環境づくりを進めます。

消防行政については、所沢市、狭山市、入間市の三市消防広域化実施計画の策定に取り組みしています。消防車両の更新整備については、計画的に実施し、消防力の強化充実に努めます。また、救急業務では、救急救命士と併

### 人々がふれあう温かいまち

コミュニケーション活動を促進するため、交流や活動の拠点となる集会所等の整備を支援します。

国際化への対応については、所沢市国際交流フォーラム等を通じて共生意識の啓発や、外国籍市民への積極的な情報提供に努めるほか、姉妹都市との民間交流活動の支援・学生相互派遣

### 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち



児童館の乳幼児活動

市民誰もが明るく安心して暮らせる社会を支える地域を「みんなのできる」ことを目指して策定した、地域福祉計画の具体化を図り、計画推進の柱となる地域の課題の発見・解決に住民自らを取り組む地域福祉コミュニティ推進事業を引き続き展開します。

児童福祉については、子どもたちを安心してはぐくむために次世代育成総合計画の総合的・計画的な事業推進に取り組んでいます。

また、民間保育園の創設・改築を引き続き支援して保育待機ゼロを目指すほか、老朽化した新所沢保育園とつぼみ保育園の統合、移転改築に向けて努力します。さらに、乳幼児医療

市民医療センターでは、今後とも健全な経営と良質な医療サービスの提供に努めます。

### 「ゆとり」と学び・人・文化をばぐくむまち



市民卓球大会

「心身のたくましさ」「未来を拓く知恵」「ふるさと所沢を愛する心」という「三つの宝」を大きく育てるために、教育の充実を引き続き取り組みます。

大きな社会問題となっている児童生徒の「安全」の確保については、学校と地域が連携した危機管理体制を整え、安全で安心できる学校と地域の構築を目指します。

学校教育については、教員補助配置事業を市単独で実施し、少人数指導をはじめ児童生徒一人ひとりにきめ細かな支援の充実を努めます。また、生徒指導上の緊急で深刻な課題については、引き続き健やか輝き支援室を中心に対応し、児童生徒の健全育成のための活動を進めます。

このほか、市民との協働を一層進めるために、多様な市民の意見を市政に反映させる仕組みとして「パブリックコメント」の手続きを明確にし、活用していきます。

また、基地返還では、2年間にわたる調査が行われた東西連絡道路の実現はもとより、全ての市民の願いでもある全面返還に向けて努力を重ねます。

さらに、市の組織については、安全・安心なまちづくりを一層推進するために、これまでの「防災対策室」を廃止し、多種多様な危機に対する総合窓口としての「危機管理課」と、防犯への取り組みを進める「防犯対策室」を設置する等、見直しを進めます。

### 7つのまちづくりを進めるにあたって

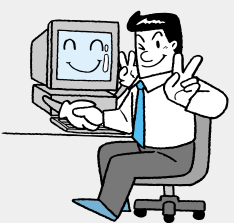
このほか、市民との協働を一層進めるために、多様な市民の意見を市政に反映させる仕組みとして「パブリックコメント」の手続きを明確にし、活用していきます。

また、基地返還では、2年間にわたる調査が行われた東西連絡道路の実現はもとより、全ての市民の願いでもある全面返還に向けて努力を重ねます。

さらに、市の組織については、安全・安心なまちづくりを一層推進するために、これまでの「防災対策室」を廃止し、多種多様な危機に対する総合窓口としての「危機管理課」と、防犯への取り組みを進める「防犯対策室」を設置する等、見直しを進めます。

### 施政方針は、市ホームページからご覧になれます

本号に掲載しました平成17年度市長施政方針は、主な内容を掲載したものであり、全文を掲載していません。



7つのまちづくりの詳細につきましては、市ホームページ(アドレスは表紙参照)「ようこそ市長室へ」のコーナーで、全文をご覧になることができます。

なお、今後発行の広報とところざわでお知らせする「平成17年度所沢市の予算」につきましては、施政方針の7つのまちづくりに基づき予算を計上しています。

問い合わせ 秘書広報課 ☎2998-9022・FAX2998-9191